

成城美学美術史学会 第4回総会・第8回例会

2019年3月16日(土) 於 成城大学7号館3階731教室

13:30～14:00 第4回総会

14:00～17:30 第8回例会

【修士論文発表】

①14:00～14:40 鈴木和音

バレエ・リュスの音楽における虚像としての「オリエント」表象——《クレオパトラ》の制作を巡って——

②14:40～15:20 矢ヶ崎結花

モノと人との接点から、人と人との接点へ——芸術的実践と並走する現代の美術館教育普及活動——

③15:20～16:00 柳川太希

いけばなの制作プロセスにおける勅使河原蒼風の理論の独自性

～10分休憩～

【研究発表】

④16:10～16:50 大城茉里恵

ビアズリーとロココ：1896年の挿絵に表れるロココ趣味とその背景について

⑤16:50～17:30 赤塚健太郎

演奏行為と身体運動を直接に結び付ける試み——バロック時代のメヌエット演奏を手掛かりに——

【懇親会（修了生追い出しコンパ）】

18:00～20:00 一次会

於 法人棟3階職員食堂

会費：専任教員 4000円、非常勤・OB 2500円、学生 500円、修了生無料。

20:30～23:00 二次会

於 Set Lip (<https://tabelog.com/tokyo/A1318/A131814/13127047/>)

会費：教員・OB 3000円、学生 1500円、修了生無料。